

ジブチ月例報告 (2026年7月)

在ジブチ日本国大使館

【内政】

- 7月2日、アブドゥルカデル首相は、政府戦略的枠組みに関する進捗会議を主宰した。各担当大臣が進捗状況を報告し、国家的野心を市民のための具体的成果へと転換するという優先事項を再確認した。また同首相は、「ジブチ・ビジョン 2035」及び新国家開発計画「ADEEG 2025-2030」を基盤とする最終報告書の提出を求めた。
- 7月16日、ブルハン国防大臣は、療養中の仏で逝去した。後任に係る発表はされていないものの、オマール内務大臣が国防大臣代行を務めている。

【外政】

- 7月2日、ジブチで中国共産党（PCC）創立105周年を記念するセミナーが開催され、イリヤスRPP事務局長及びフー・ビン（S. E. M. Hu Bin）駐ジブチ中国大使が共同議長を務め、サイード・ジブチ市長やRPP幹部のほか、中国留学経験のあるジブチ人技術者が参加した。
- 7月7日～10日、ヘレム通信大臣（郵便・電話通信担当）率いるハイレベル代表团は、ジュネーブで開催された世界情報社会サミット（WSIS: World Summit on the Information Society）に参加した。同サミットのマージンでヘレム大臣は、ボグダン・マーティン（Mme. Doreen Bogdan-Martin）ITU事務局長と会談を行い、①国家の近代化に向けた公共サービスのデジタル化推進、②地域的包摂として農村・都市間のデジタル格差解消、③人的資本強化にむけてAI経済、に対応した能力強化イニシアティブについて協議を行った。
- 7月23日、ジブチ外務・国際協力省は、ホーシー派によるサウジアラビアに向けられた一連の声明を非難するコミュニケを発出した。
- 7月23日、イリヤス経済・財政大臣はローマを訪問し、ジョルジュッティ・イタリア経済財政大臣との間で経済・戦略的パートナーシップ強化を中心に会談を行った。また、両者は、イタリア・アフリカ諸国間のインフラ、エネルギー、投資及び人材育成等の協調的管理でパートナーシップ強化を目指す「アフリカのためのマッティ計画」の展望についても協議を行った。
- 7月24日、イリヤス経済・財政大臣はローマを訪問中のマージンで、チュー（M. Qu Dongyu）国連食料農業機関（FAO）事務局長と会談し、ジブチとFAOのパートナーシップの拡大・強化に向けた展望に関する議論を行った。
- 7月30日、ジブチ政府はバブ・エル・マンデブ海峡におけるあらゆる一方的な課税の試みに反対するプレスリリースを発出した。

【経済・開発】

- 7月9日、ラドワン農業・水・漁業・畜産・水産資源大臣及びハナ女性・家族大臣は、小規模農業従事者及び畜産業者の干ばつに対するレジリエンス強化（DRESS-EA : Strengthening Drought Resilience for Smallholder Farmers and Pastoralists in the IGAD Region）に係る式典を共同で主催し、同プロジェクトの受益者に対し、行政受領証と補助金が交付された。
- 7月19日、アブドゥルカデル首相は、ワン（M. Wang Xuhui）中国LINKWISE 社会長の表敬訪問を受け、大容量のデータセンター及びA I 演算センターの創設プロジェクトについて議論した。
- 7月29日～31日、サイード・インフラ・設備大臣率いるジブチ代表団は、アディスアベバを訪問し、モジョ（Mojo）ドライポートにおけるジブチへの5万平方メートルの物流用地の割り当て、エチオピア・ジブチ回廊の発展に向けた新たな展望の検討がされた。

【保健・衛生・社会】

- 7月7日、ジブチ人高校生12名が、孔子学院及び在ジブチ中国大使館が共催したHSK1級試験の優秀者表彰の一環として中国・成都での2週間の文化・語学インターンシッププログラムに参加した。

【軍事・治安】

- 7月1日、ジブチ沿岸警備隊の士官4名が露クズネツォフ海軍大学校での6年間の課程を修了し、ジブチに帰国した。
- 7月14日、駐ジブチ仏軍は、仏革命記念日祝賀軍事式典を開催し、ジブチ側では、オマール内務大臣兼国防大臣代行等が参加した。
- 7月20日～24日、ワイス・ジブチ沿岸警備隊長官は、モロッコ・ラバトで開催されたアフリカ海上部隊サミット（African Maritime Forces Summit）に参加した。同サミットには40か国以上のアフリカ諸国及び複数の戦略的パートナーが参加した。
- 7月30日、在ジブチ中国保障基地は、中国人民解放軍創設99年レセプション及び同保障基地開設9周年記念行事を開催し、ジブチ政府関係者、軍・警察・ジャンダルム関係者、駐ジブチ各国武官団、華僑・華人及び中国企業関係者等が出席した。
- 7月31日、オマール内務大臣兼国防大臣代行は、ウガンダ・カンパラで開催されたアフリカ連合ソマリア支援安定化ミッション（AUSSOM）第2回臨時首脳会議へ参加し、責任ある治安面における移行、ミッションの持続可能な資金調達及びソマリアの安定に向けた20年近くにわたる取組の成果を守るため地域の連帯

の強化を支持するジブチの立場を表明した。またザッカリア統合参謀総長も同ミッション参謀総長会議に参加した。

【日本関係】

- 7月27日、在ジブチ日本大使館は、派遣海賊対処行動支援隊(DGPE)司令交代に伴うレセプションを実施した。
- 7月29日、ジブチ大統領府は、熊本地震に係るゲレ大統領発高市総理宛お見舞いメッセージについてのコミュニケを発出した。

(了)